

第 26 期 第 5 回 日本学術会議 歯学委員会 議事録

日時 令和 6 年 10 月 22 日（火） 15：40～16：40

場 所：日本学術会議庁舎 6 階 6－B 会議室
及びオンライン会議（Zoom）併用のハイブリッド形式

出席者：村上伸也、森山啓司、樋田京子、塙 隆夫、石丸 直澄、岩本 勉、
岩田 隆紀、中村 誠司、西村 理行、山城 隆、江草 宏、後藤 多津子、
林 美加子、美島 健二、宇尾 基弘
日本学術会議事務局 若尾 公章

欠席者 久保庭 雅恵、馬場 一美
（敬称略）

議 題：

（1）今期の意思の表出等について

・村上委員長から今期の意思の表出について、背景と内容について説明がなされた。

*参考資料 <https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/sokai/siryo191-2-1.pdf>

（2024 年 4 月総会資料「日本の研究力低下の因果推論」）

今期は歯学委員会、3 分科会合同による「報告」として歯学領域が抱える課題を抽出し提言する内容を表出する方針が承認された。

調査の方法や内容、記載内容について活発に議論が行われ、様々な提案がなされ、執行部で調査内容や記載内容について原案を作成後に臨床・基礎にわけて委員が分担して作成にあたり、内容によっては外部の歯学研究者にも協力者として執筆を依頼することとした。また必要に応じて各大学へのアンケート調査も行うことが承認された。

（2）その他

特になし。